

きこえとことばの相談

こんなことはありませんか？



キョロキョロして落ちつかない

呼びかけても振り向かない

発音がはっきりしない



新生児スクリーニング検査で精密検査が必要と言われた

ことばが遅い・ことばが増えない

病院で補聴器が必要と言われた

聞き返しや聞き間違いが多い

テレビの音を大きくしたがる



補聴器・人工内耳を装用したがる



片方の耳の聞こえが悪いので学習面が心配

イラスト： 高等部2年
小林 向日葵

一緒に考えませんか？ お気軽にご相談ください（無料です）

乳幼児（教育相談）

小学生・中学生（通級指導・教育相談）
高校生（教育相談）

- ・ 補聴器の装用や管理の仕方と調整
- ・ 聴力測定、観察
- ・ 学校見学
- ・ 発達に応じた発音指導
- ・ 就学、進学に関する情報提供
- ・ 施設、園、所、学校の先生方への難聴や合理的配慮に関する説明や提案
- ・ ことばやコミュニケーションをはぐくむ親子の関わり方の支援
- ・ 一人ひとりに合った発達の促し方と子育て
- ・ お子様がサポートを受けている病院や関係機関との連携

来校いただいての支援

項目	対象	申込み方法	主な内容
教育相談	本人 保護者 教員等	通年 電話予約	聞こえやことばに関して、心配なこと・困っていることについて伺い、難聴への理解や支援の方法を考えていきます。
通級指導	本人 保護者 学校との連携	学校から 市町教委 →本校	聴覚学習・聴覚活用、発音・発語、言葉・コミュニケーション、障害認識などの自立活動の学習を中心に週1～2時間程度の学習指導を行います。
学校見学	本人・保護者 教員・地域等	通年 電話予約	地域の聴覚障害教育の拠点校として、学校公開・見学を実施しています。
研修講座	教員等	申込み用 紙にて	聴覚支援教育に関する本校の研修会への参加について、地域の先生方に呼びかけます。
情報提供	本人・保護者 教員・地域等	通年 電話にて	聴覚障害教育に関する教材・教具等を始め、補聴器や補聴システムなどの紹介を行います。また、具体的な支援や合理的配慮の情報を提供します。



お気軽にお電話・FAX・メールにてご連絡ください！



訪問支援

項目	対象	申込み方法	主な内容
啓発授業	保幼、 小中高校等	通年 文書申込み ※依頼先が 旅費負担	聞こえにくさについてや補聴器・人工内耳について子供たちへの啓発授業を行います。
職員研修会 協力	保幼、 小中高校等	通年 文書申込み ※依頼先が 旅費負担	難聴理解啓発研修会などの講師として協力をします。
県市町主催 研修会等協力	地域・保護 者・教員等	通年 文書申込み ※依頼先が 旅費負担	関係機関や地域における難聴幼児・児童・生徒支援に関する研修会への協力をします。

<連絡先> 兵庫県立姫路聴覚特別支援学校 聴覚支援センター

〒670-0012 姫路市本町68番地46

TEL: 079-284-0331 FAX: 079-222-5237

HP: <http://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/himeji-shn/htdocs>

Email: himeji-shn-sup@hyogo-c.ed.jp



姫路城の南です